

平成30年7月吉日

会 員 各 位

公益社団法人全日本病院協会北海道支部  
支部長 徳田 禎久  
特定非営利活動法人北海道病院協会  
理事長 中村 博彦  
( 印 章 省 略 )

「平成30年度 下部尿路機能障害の治療とケア研修会」開催のお知らせ

平素から全日本病院協会北海道支部及び北海道病院協会が実施する諸事業にご理解ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、平成28年度の診療報酬改定において新たに新設された《排尿自立指導料》については、総ての保険医療機関において申請ができ、入院患者に対して、担当の医師、看護師と排尿ケアチームが、下部尿路機能の回復のための「包括的排尿ケア」を行った場合に、週1回200点を6回まで算定できるものとなっております。

この《排尿自立指導料》に係る研修は、これまで本道での開催が無かったことから、昨年度初めて開催したところではありますが、今年度開催のご要望を多数いただきましたことから、今年度についても開催することといたしました。

つきましては、下記のとおり開催いたしますので、貴下医師・看護師の受講につきまして、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、会場の都合上、本研修会の受講定員は80名とさせていただきます。

また、受講申込は、別紙「受講申込書」により9月12日（水）までをお願いいたします。

記

1. 研修会名 『平成30年度 下部尿路機能障害の治療とケア研修会』
2. 開催日 平成30年9月22日（土）、9月23日（日）の2日間
3. 受講定員 医師20名（9月22日のみ）  
看護師60名（9月22～23日）定員になり次第締め切ります。
4. 会場 北海道医師会館（札幌市中央区大通西6丁目）
5. 参加費 会員病院 医師13,000円、看護師25,000円  
会員外病院 医師25,000円、看護師50,000円（いずれも税込み）
6. 修了証 本研修会を2日間通して参加された方（医師の方は1日間）には、修了証を発行いたします。（遅刻・早退・中抜けなどある場合、修了証を発行いたしかねます。）

## 「平成30年度 下部尿路機能障害の治療とケア研修会」プログラム

1. 開催日時 1日目 平成30年9月22日(土)9:30～19:10  
2日目 平成30年9月23日(日)8:30～18:50
2. 会場 北海道医師会館 8階 会議室  
札幌市中央区大通西6丁目(☎011-231-9900)
3. 共催 全日本病院協会北海道支部、北海道病院協会
4. 参加費 会員病院 医師 13,000円、看護師 25,000円  
会員外病院 医師 25,000円、看護師 50,000円
5. 受講定員 医師20名(9月22日のみ)、看護師60名(9月22日～23日)
6. 研修プログラム

### 【第1日目】 座学形式

時間		研修項目	講師(敬称略)
9:30～9:35	(5分)	開会挨拶	
9:35～11:05	(90分)	<b>下部尿路障害の病態と診断</b> (下部尿路の解剖と生理、下部尿路機能、下部尿路症状、尿流動態検査、排尿機能評価の諸検査から診断まで)	小林 真也
11:05～11:15	(10分)	休憩	
11:15～12:45	(90分)	<b>下部尿路障害の治療</b> (過活動膀胱(OAB)、前立腺肥大症(BPH)失禁症、神経因性膀胱、夜間頻尿に対する薬物療法・手術療法等)	飴田 要
12:45～13:45	(60分)	昼休憩	
13:45～15:15	(90分)	<b>尿道留置カテーテル抜去後のアセスメントと対処</b> (カテーテル抜去の判断、抜去後の下部尿路症状のアセスメント、排尿日誌と残尿測定の評価、尿閉時の薬物療法、間欠的導尿の判断、男性導尿の注意事項等)	橘田 岳也
15:15～15:25	(10分)	休憩	
15:25～16:55	(90分)	<b>下部尿路障害の予防とケア(演習含む)</b> (質問票、排尿自立に向けたケア、排尿誘導、排尿動作訓練、生活指導、骨盤底筋訓練等)	大内 みふか
16:55～17:05	(10分)	休憩	
17:05～19:05	(120分)	<b>事例で考える尿道留置カテーテル抜去後の下部尿路機能のアセスメントとケア</b>	菅野 由岐子
19:05～19:10	(5分)	事務連絡	

(480分)=8時間

講師	所属
小林 真也	医療法人社団 萌生舎 宮の沢腎泌尿器科クリニック 院長
飴田 要	医療法人エム・ティ・エヌ 北海道泌尿器科記念病院 院長
橘田 岳也	北海道大学病院泌尿器科 講師
大内 みふか	北海道医療大学 リハビリテーション科学部 理学療法科 助教
菅野 由岐子	北海道大学病院泌尿器科 助教

※講師名はプログラムの順番となっております

【第2日目】 演習形式

時 間		研 修 項 目	講師(敬称略)
8:30~8:35	(5分)	オリエンテーション	
8:35~11:45	(180分) [休憩 10分]	排尿日誌の評価:事例問題とアセスメント、 ケア回答(演習) 残尿測定(演習)	立崎 恵美子
11:45~12:45	(60分)	昼休憩	
12:45~14:45	(120分)	清潔間欠的導尿、自己導尿 (演習)	宮田 照美
14:45~14:55	(10分)	休憩	
14:55~15:55	(60分)	排尿ケアチームの役割と実践例	秋田 珠実
15:55~16:05	(10分)	休憩	
16:05~17:05	(60分)	尿道留置カテーテル挿入患者のカテーテル 抜去の計画について事例検討 (下部尿路機能障害について排尿日誌、残尿 測定等に基づきアセスメントし、包括的な排尿 自立支援ケア計画の策定) (グループワークと発表)	秋田 珠実
17:05~17:15	(10分)	休憩	
17:15~18:45	(90分)	排尿ケアに関連する排泄用具、おむつ・パッド・ パンツ等の選択やあて方、社会資源の活用(演習)	大科 宣子
18:45~18:50	(5分)	閉会挨拶	

16時間30分 (510分)=8時間30分

講師・演習担当

立崎 恵美子  
宮田 照美  
秋田 珠実  
大科 宣子

所 属

医療法人エム・ティ・エヌ 北海道泌尿器科記念病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
北海道大学病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
社会医療法人 社団 カレスサッポロ 時計台記念クリニック女性総合診療センター  
排泄ケア看護外来 担当看護師 (前 コンチネンス協会北海道支部長)

演習担当

高橋 史  
加藤 奈美  
加藤 瞳  
鈴木 綾子  
和角 彰子

所 属

北海道大学病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
国家公務員共済組合連合会 斗南病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
医療法人 溪仁会 手稲溪仁会病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 皮膚・排泄ケア認定看護師  
社会医療法人 母恋 天使病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

※講師名はプログラムの順番となっております

# 平成30年度 下部尿路機能障害の治療とケア研修会

日程：平成30年9月22日（土）～23日（日）

会場：北海道医師会館（札幌市中央区大通西6丁目）

- ① 受講料 会員病院 医師 13,000円、看護師 25,000円  
会員外病院 医師 25,000円、看護師 50,000円
- 受講料振込用紙は、申込受理後、受付票とともに郵送いたします。
- ② 申込締切日 平成30年9月12日（水）

## － 受講申込書 －

法人名		
病院名		
病院住所	〒	
電話	F A X	
受講者	所属部署 役職名	
	<b>修了証書は、申込書の記載どおり作成します。氏名は正確に受講者ご本人様をご記入ください。</b>	
	ふりがな 氏名	

※複数お申込の場合は、本紙をコピーしてご利用ください。

申込日；平成30年 月 日

.....  
<事務局使用欄>

受講申込書を受理いたしました。 受付番号 \_\_\_\_\_

※受理後、受付番号を付した受講申込書をFAXにて返信します。お申込後5日経っても返信がない場合には、ご連絡ください。（事務局電話 011-231-9900）

申込後、受講者の変更があった場合は、事務局 古屋宛にご連絡をお願いします。

個人情報の取り扱いについて

本研修の受講申込書に含まれる個人情報は、受講者一覧の作成、受講者への連絡、資料送付など、本研修会運営のためにのみ利用します。他の目的で利用することはありません。

北海道病院協会事務局宛 FAX 011-231-9902（送信状不要）

## ◆北海道医師会館



札幌市中央区大通西 6 丁目

Tel 011-231-1432

- ・札幌駅から地下鉄
  - 地下鉄南北線札幌駅真駒内行きに乗車
  - 地下鉄大通駅下車
  - 地下鉄「大通駅」1 番出口より徒歩 2 分
- ・札幌駅から徒歩
  - J R 札幌駅「西改札口」より、
  - 「札幌駅前通地下歩行空間」を徒歩で
  - 地下鉄「大通駅」まで約 1 5 分
  - 地下鉄「大通駅」1 番出口より徒歩 2 分